



宇津木台 森遊会 実施報告

「第4回定例活動」

No.2013-04

実施日	2013年7月28日(日) 10:00~13:30	天候: 晴れ	記録: 金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者: 10名(男性9、女性1) 中村、中野、衣川、細野、平家、諸岡、後藤、田原、吉川、田中 インストラクター: 金森		

実施内容

活動3年目の第四回目。直前の猛暑と比較すれば涼しいが少し動くと汗が噴き出る。昨年やり残したツツジの生垣を全員で剪定、10分程で完了した。昨年の部分は新葉が出そろい生垣らしくなっている。

続いて滑走路奥の植生調査地から斜面を登り遊歩道へ連絡するための階段を作る。予めチェーンソーで伐っておいた材料を並べて鉄ハンマーで杭を打ち、スコップでならしてゆく。ここが開通することで緑地内を案内する際に流れが良くなる。また、人が通り抜けられることで滑走路奥エリアの防犯にも良い。

階段作りと並行して昼食用にピザを焼く窯に火を入れる。窯は緑地の地形(コンクリートブロック内を掘る)を利用したもので、利用後は埋戻しが可能。窯の中が高温になったところでピザを入れて蓋をする。数分で焼き上がり夏野菜と合わせて昼食となった。

山沿いの方向から雷鳴が聞こえ始めたので撤収を急ぐ、オリンパス技術開発センター宇津木の駐車場に戻り、道具の手入れ、備品の整理を行い13時半頃に解散した。



剪定されていない生垣を全員で伐ってゆく



10分ほどで綺麗に仕上がった



階段作りに取り掛かる



滑走路の終点、植生調査地奥の急斜面に階段ができた



これで斜面上の遊歩道に合流できる



沢山汗を掻いた



緑地のコンクリートブロックを利用してピザを焼く



ピザはしっかり焼くことができた



夏野菜と合わせて腹八分目

連絡事項

- ・怪我、ヒヤリハットはなし。
- ・緑地のゴミを入れたボランティア袋は、小1個を指定された場所に置く。
- ・次回は、8月末、応急処置講習とロープワークを予定する。